

チェックリスト

※何を必要とするかは、家族状況やお住まいの地域によっても異なります。日ごろからご家族で話し合しましょう。

非常持ち出し品

避難用具

- ヘルメット
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 乾電池(予備)



生活用品

- ティッシュペーパー
- タオル
- ビニール袋
- モバイルバッテリー
- ライター・マッチ
- 万能ナイフ
- 手袋(作業用)
- アルミブランケット
- 筆記用具(メモ帳、油性マジックなど)
- 携帯トイレ
- 生理用品



衛生用具

- マスク
- アルコール消毒液
- ハンドソープ・固形石けん
- 歯ブラシ・洗口液
- 除菌シート
- 体温計



救急用品

- 救急セット
(絆創膏、消毒液、包帯など)
- 常備薬・持病薬
(合わせて処方箋のコピー)



非常食品

- 飲料水
- 食料
(レトルト食品、缶詰など)
- 携帯食
(アメ、栄養補助食品など)



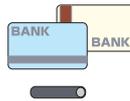
衣料品

- レインウェア
- 下着
- 靴下



貴重品

- 現金
(公衆電話用の10円硬貨を含む)
- 印かん
- 通帳、健康保険証、身分証明書の各コピー



乳幼児がいる家族の備え

- 離乳食、粉ミルク・液体ミルク
- 加熱調理器具
- 紙おむつ
- おしりふき など

高齢者がいる家族の備え

- 入れ歯
- 介護食
- 大人用紙おむつ など

ペットがいる家族の備え

- 動物病院連絡先
- リード
- ケージ
- ペット用食品
- 排泄用品 など

地震などの広域災害の場合、救援物資がすぐ被災地に届くわけではありません。非常持ち出し品、3日以上(可能な限り1週間分程度)の食料、飲料水、携帯トイレ等を日ごろから準備しておきましょう。備蓄品は、感染症等により自宅療養される場合の備えにもなります。

備蓄品

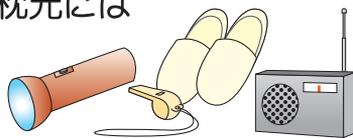
- 食料
- 飲料水(1人1日3リットル)
- 携帯トイレ(1人1日5回分程度)
- 生活用品 例えば、トイレトペーパー、ラップ、ガスコンロ、ポリタンク、スリッパ…など

家族のためには



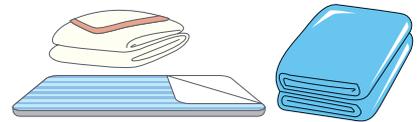
※メガネ、コンタクトレンズ、補聴器など、家族に応じた非常持ち出し品を考えましょう。
※持病がある方は、持病の薬、処方箋や診察券のコピーを用意しておきましょう。

枕元には



※夜、地震が起きた場合に備えて用意しておきます。飛び散らないように袋に入れておきましょう。

車の中や倉庫等には



※パール・ジャッキ・テント・毛布・寝袋・ビニールシートなども車の中や取り出しやすい場所に用意。

安否の確認などの連絡に家族間や知人間などでご利用できます。

NTT災害用伝言ダイヤル 171

ご利用にあたっての事前契約等は一切不要です。

■ご利用可能な端末

NTTの一般電話、公衆電話、携帯電話、PHS

■録音時間

1伝言 30秒以内

■蓄積伝言数

1電話番号あたり1~20伝言

■伝言保存期間

運用期間終了まで



伝言の録音方法



ガイダンスが流れます

市外局番からダイヤルしてください。



被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を

伝言の再生方法



ガイダンスが流れます

市外局番からダイヤルしてください。



被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を

携帯電話の災害用伝言板については、各社で同様のサービスを提供していますので、確認しておきましょう。

掲載した標語は平成19(2007)年度に募集した防災標語の部門別最優秀作品です。表紙の作品は一般の部最優秀標語です。

お問い合わせ

愛知県 防災安全局防災部 防災危機管理課

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 TEL. 052-954-6190 FAX. 052-954-6911 E-mail bosai@pref.aichi.lg.jp

令和5(2023)年4月 改定/愛知県